

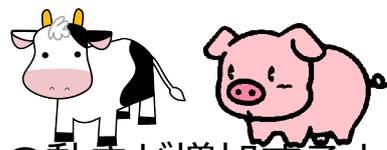
家畜衛生だより

令和2年12月発行
最上家畜保健衛生所
最上地域家畜産物衛生指導協会
Tel: 29-1357 Fax: 23-2944

年末年始及び春節期間における 防疫対策の徹底をお願いします！

今後、年末年始や春節の時期を迎え、諸外国との人や物の動きが徐々に増加することが見込まれます。

【口蹄疫やアフリカ豚熱（ASF）】



海外で発生が認められており、今後、人や物の動きが増加すると国内への侵入リスクが高まると考えられます。

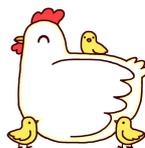
また、ASFについては、発生国からの旅客が所有した豚肉製品からASFウイルス及びその遺伝子が検出されています。

【豚熱（CSF）】



国内において、本年9月に約半年ぶりに飼養豚で発生した豚熱（CSF）は、野生いのししにおけるCSFウイルス陽性確認地域が拡大しています。

【高病原性鳥インフルエンザ】



高病原性鳥インフルエンザは、12月に入っても国内で発生が継続し、国内12県31事例（12/23現在）で認められています。**今後も渡り鳥が飛来、滞在するシーズンが続きます。**

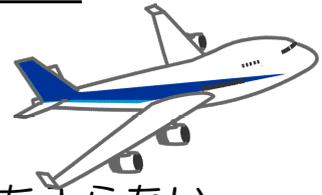
農場への病原体侵入を防止するため、以下の防疫対策を徹底してください！

＜畜産関係者等の家畜伝染病発生地域への

渡航を自粛願います＞

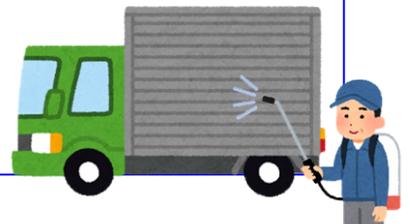
もし渡航するのならば・・・

- ① 畜産関連施設（家畜市場、農場など）に立ち入らない
- ② 動物と不用意に接触しない
- ② 肉製品を日本に持ち込まない
- ③ 帰国後、空海港の動物検疫所カウンターに立ち寄り、家畜防疫官の指導を受けましょう



＜農場への病原体侵入防止の徹底＞

- ① 関係者以外衛生管理区域や畜舎に立ち入らないこと、不要な物を持ち込まないこと
- ② 防護柵、防鳥ネットの確認および人・車両の出入り時の消毒の徹底
- ③ 農場周辺の消石灰散布などの消毒の徹底



衛生管理区域に
立ち入る車両の消毒

＜早期発見・通報の徹底＞

家畜に異常を認めた場合は、すぐに診療獣医師か家畜保健衛生所に連絡してください。

連絡先：最上家畜保健衛生所（休日・夜間も対応）

Tel : 0233-29-1357